

病害虫発生予察情報 2月予報 概要版 (令和7年2月7日発表)

農業技術センター発生予察係 (病害虫防除所)

★気象の1か月予報 (令和7年2月6日 気象庁発表)

- ・ 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
- ・ 気温は平年より高くなる見込みです。
- ・ 降水量は平年に比べて少なく、日照時間は平年に比べて多くなる見込みです。

★2月の病害虫予報 注目ポイント！！



施設果菜類 アザミウマ類・・・発生量：やや多い

果実への吸汁加害や、黄化えそ病を媒介します。

現在までの発生量は平年並ですが、施設内で発生が確認されているため、注意しましょう。



キュウリ・トマト コナジラミ類・・・発生量：やや多い

トマト黄化葉巻病、トマト黄化病、キュウリ退緑黄化病を媒介します。

現在までの発生量は平年並ですが、施設内で発生が確認されているため、黄色粘着板を設置するなど、早期発見に努めましょう。

！アザミウマ類の発生に要注意！

- ・ アザミウマ類は、多くの作物に寄生し吸汁加害します (表1)。
- ・ ミナミキイロアザミウマはキュウリ黄化えそ病 (MYSV)、ヒラズハナアザミウマ・ミカンキイロアザミウマ・ネギアザミウマ等はトマト黄化えそ病 (TSWV) を媒介します。
- ・ 生育適温 (25℃) では増殖スピードが速いため、ほ場をよく観察し、早期防除に努めましょう。

表1 主なアザミウマ類と寄主作物

寄主作物 (主な施設果菜類)		ヒラズハナアザミウマ	ミカンキイロアザミウマ	ネギアザミウマ	ミナミキイロアザミウマ
バラ科	イチゴ	○	◎	○	
ウリ科	キュウリ	◎	◎	○	◎
ナス科	トマト	○	○	○	
	ナス	◎	◎	○	◎

※ ◎：被害程度大きい、○：被害あり、空欄：被害なし

※ 引用：アザミウマ防除ハンドブック (農文協)

裏面へ続く



【その他の病害虫】

作物名	病害虫名	発生量	特記事項
施設果菜類	灰色かび病	並	現在までの発生量は平年並。 多かん水を避け、循環扇や暖房機等を用いた通風を行う等、施設内の湿度低下に努める。
	うどんこ病	並	現在までの発生量は平年並。 多発してからの薬剤散布は効果が劣るので、発生を認めたら早めに防除する。
イチゴ	アブラムシ類	並	現在までの発生量は平年並であるが、施設内でスポット的に発生している例も見られる。 発生が多くなると防除が困難となるため、早期発見・早期防除に努める。
	ハダニ類	並	現在までの発生量は一部でやや多いが平年並。 発生が多くなると防除が困難となるため、早期発見・早期防除に努める。



詳しい予報、注意報、病害虫情報はこちらから
(病害虫発生予察情報一覧へリンク)